

とっとり副業・兼業プロジェクトについて

まち・ひと・しごと創生会議（R3. 4. 13）資料

- 1 プロジェクトの概要
- 2 県内企業の反応と副業人材の声
- 3 鳥取県の人材誘致プラットフォーム
- 4 ポストコロナ 関係人口の拡大

令和3年3月

鳥取県立鳥取ハローワーク



副業解禁 大企業の5割

日本経済新聞2019. 5. 20

働き方改革の一環として、企業が副業を解禁する動きが進んでいる。アンケート回答のあった大手企業120社のうち、約5割の企業が従業員に副業を認めている。

副業を制度化(19%) 制度はないが認めている(31%)

【副業解禁の意義やメリット】

「社員のモチベーション向上」(77%)

「社員のセカンドキャリア形成に資する」(46%)

「新規事業開拓、本業の強化」 「組織の活性化、新陳代謝」

「社員の働き方の改善」 など

2019 プロジェクト(2)

鳥取企業スタディツアー

- (1) 日 時 令和元年11月2日(土)～11月4日(月)
- (2) 場 所 八頭郡八頭町見槻中154-2 隼Lab他
- (3) 参加者 19人(東京圏16人、関西圏3人) 都市銀行、商社、電機大手など
- (4) 訪問先 6社(SC鳥取、アクシス、流通、エスボディフィットネス、SHPREE、隼えにし)
- (5) 参加者の主な意見・感想
 - 「首都圏の飲食店・介護施設等への販路確立に協力をしてみたい」
 - 「マーケティング強化によるキャッシュフローの改善を試みたい」
 - 「事業ごとの収益性・成長性を分析したビジネスモデルの構築を支援したい」
 - 「社外役員として営業ネットワーク構築やマネジメントに関与したい」
 - 「羽田から1時間 意外に近かった」 など



2019 プロジェクト(3)

ウェブサイトで副業・兼業人材を募集



民間転職サイトに鳥取特集を掲載(2019. 10. 26~11. 26)

県内企業14社の求人に全国から1363人が応募

12社に23人の副業・兼業が決定。

- ◆副業関係 業務委託契約 (月1日~月4日。リモートも活用)
- ◆副業内容 「社長の参謀・相談相手」「Webマーケティング」「営業戦略」「プロジェクト立案」「商品開発」など
- ◆副業人材 「メーカー幹部」「外資系企業」「IT企業」「企業経営者」
- ◆報酬 月3~5万円 程度 4

2019 プロジェクト(4)

大企業人材活用セミナー

副業・兼業でビジネス人材を誘致する方法などを教授するセミナーを開催。「新たな人材活用の気づきを与えられた」など反響があった。

日時 2019年11月22日(金) 15:00~18:00

場所 ホテルモナーク鳥取(鳥取市)

参加者 企業経営者 金融機関 商工団体 約40名

内容 ①基調講演「プロ人材活用の多様性」(みずほ情報総研)

②トークセッション「プロ人材活用」

(ビズリーチ社×みずほ情報総研)

③個別相談会

コニカミノルタビジネスアソシエイツ(株)

ソニー(株) YKK(株)

パナソニック(株)



2020 プロジェクト(1)

副業兼業オンラインセミナー

週1で地方企業の副社長になる。



◆実参加者 253人

◆事前応募者 502人

40都道府県及びドバイ、ニューヨーク
など。東京圏289人(58%) 関西65人(13%)
大企業社員140人(28%)

◆参加者の反応

「大変勉強になった」「無給でもよいので
地域貢献したい」「オールリモートを希望
する」「海外からでも副業できるか」など

ウェブサイト募集



◆9/18募集開始

県内60社に93人の副業が決定

⇒ 募集開始直後 アクセス集中でサー
バーが一時ダウン

⇒ 1238人の応募。シンガポール、オラン
ダ、イギリスの副業も決定。

◆副業テーマ

「マーケティング」「商品開発」「新規事
業企画」などが目立つ。

◆副業人材の交通費助成

副業人材の交通費を企業を通じて助成。

**内閣府：「地域外副業・兼業人材活用促進
事業」を活用！**

2020 プロジェクト(2)

「副業・兼業」 大企業との連携

ライオン(株)

副業に関心のあるライオン社員の方約40名を対象に、オンライン説明会を開催。

県の副業・兼業のプラットフォームを活用予定。



電通(株)

電通アルムナイネットワーク(企業と退職者のSNS)に県内企業の副業兼業求人の情報を掲載。



県内企業の反応 副業人材の声(1)

◆観光事業

- (経営者) 「新しいこと等に大きなコストはかけられない。」
「都会での成功体験を共有できることはプラス」
- (副業者) 「週に1度 オンラインで打合せながらプロジェクトを推進」
「具体的な来場者の目標を決めた 最初の認識合わせが重要」
「きれいな海に魅了。仕事と絡めて旅行もでき楽しめる」

◆住宅建設業

- (経営者) 「SNS活用の広告をテーマに募集。9名の応募があり能力の高い方ばかりで驚き。追いついて行けないと感じたこともあり」
「決まってすぐターゲットやゴールを明確にした資料を作ってくれた」
- (副業者) 「人生100年時代。楽しく主体的に働くため スキルアップしたかった」
「スキルや視野が広まり 新たなことに挑戦する行動力や本業に還元できる力も得られる」

県内企業の反応 副業人材の声(2)

◆精密機械製造

- (経営者) 「従業員の増加で社内統率に課題。大手企業の手法の押し付けでなく、社内の様子を見て改善を進めてもらい、従業員の意識も変化した」
- (副業者) 「大手企業で技術開発に携わった経験を活かし社会貢献したかった」
「人事部を通じて鳥取県を紹介。一週間交代から滞在型の副業に」
「社内コミュニケーションに課題。5S活動、QC活動をグループで話し合い進めてもらっている。」

◆IT事業

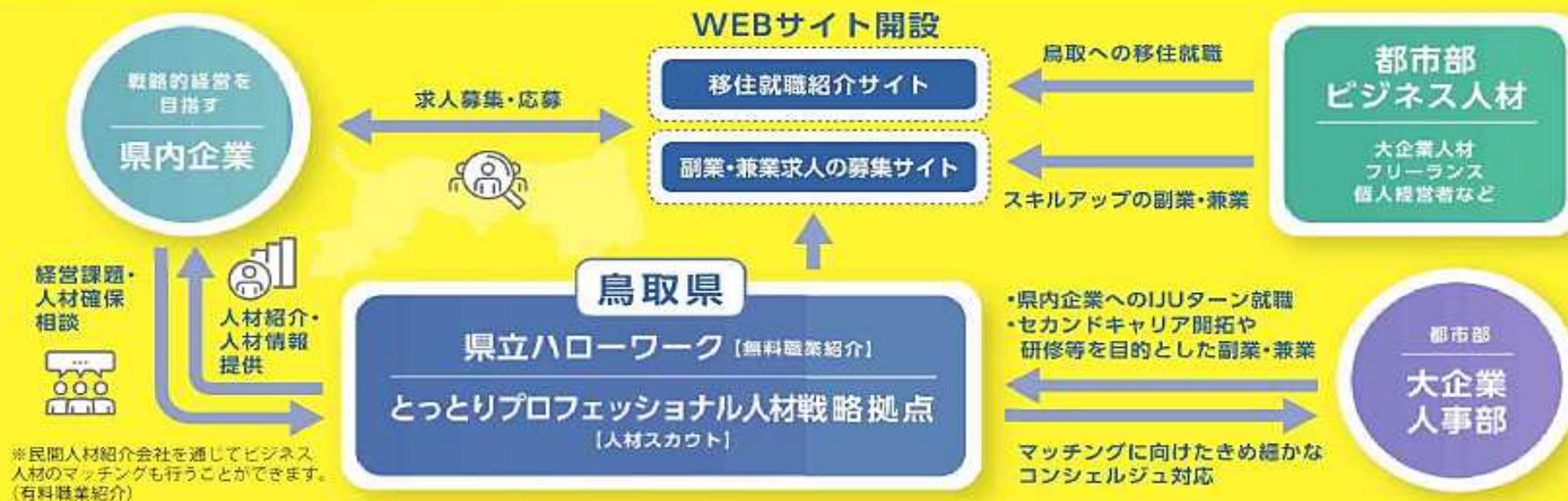
- (経営者) 「週1オンラインで毎回 課題の洗い出し 解決策の提案をしてくれる」
「自分たちになかったノウハウを知ることができ世界が広がった」
「自社にはないスピード感。一緒に実行していただける」
- (副業者) 「鳥取との繋がりはないが 地方を訪れる良いきっかけになる」
「地域振興に大変興味があり、企業の方向性とも一致。挑戦的にIT開発や地域に根差したサービスを展開している点に面白さを感じる」

人材誘致プラットフォーム(1)

戦略的経営を目指す経営者と外部ビジネス人材の
マッチングを鳥取県独自の人材誘致プラットフォームで
ワンストップサポート

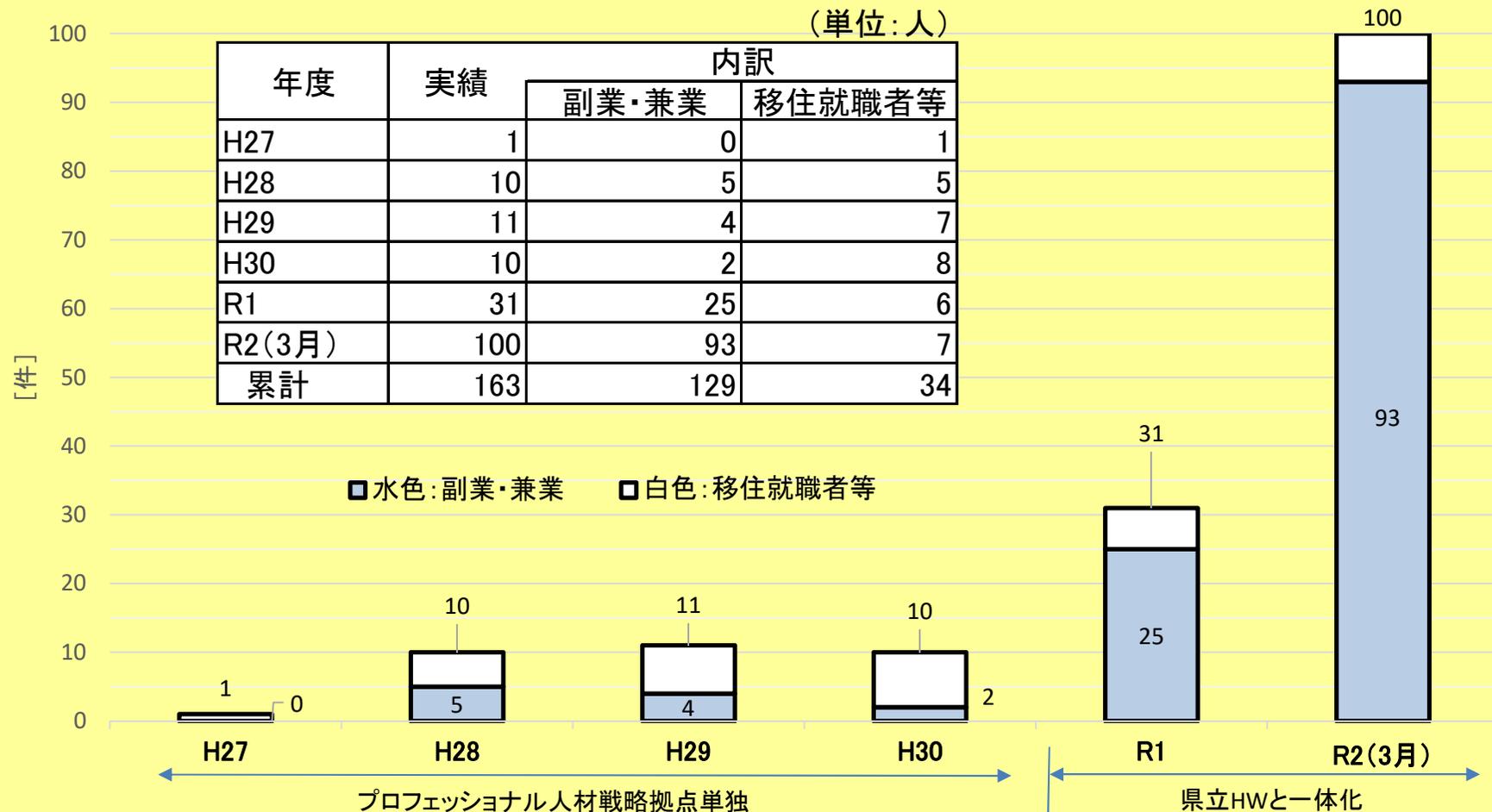
地方版ハローワーク「鳥取県立ハローワーク」の全県展開(H30年度)に伴い、県と内閣府が協調して実施する「とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点」を一体化した全国初のプラットフォームを構築 (平井知事 提案)

ビジネス人材誘致の全体スキーム



人材誘致プラットフォーム(2)

- ◆令和元年度から、県立HWとプロ拠点が一体化した人材誘致活動を開始。
- ◆令和2年度、副業・兼業について鳥取プロ拠点が全国トップの実績



人材誘致プラットフォーム(3)

とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点（県立HWパートナー）



戦略マネージャー

松井 太郎 Matsui Taro 53歳



サブマネージャー

富谷 隆佑 Tomitani Ryusuke 29歳



サブマネージャー

角田 祐輔 Tsunoda Yusuke 31歳

少数精鋭の3名体制で全集中！ 若手のサブMG2名が大活躍
令和3年度～ 毎年県内企業100社に100人以上の人材を誘致



内閣府「プロフェッショナル人材戦略拠点体制拡充事業」を活用！

令和2年度～ サブMGを1名増員。

令和3年度～ さらにサブMG 1名増員し4名体制に強化

2021 ポストコロナ関係人口の拡大

「ふるさと来LOVEとっとり」関係人口創出事業

長期・定期滞在者

オフィスワーカー・企業

プロボノ

二拠点居住者等

移住就職希望者

情報発信

- ◆ **新** とっとりとの多様な関わり方発信
- ◆ **新** ファミリーワーケーションのモデルコース造成
- ◆ 鳥取副業・兼業サミット(副業をテーマとするトークショー方式のリモートセミナー)
- ◆ **新** テレワークモニターによる鳥取暮らしの魅力発信

副業 地域貢献

鳥取とより深い関わりを

リビングシフト 安心安全 自然
仕事を続けながら鳥取へ

新しい仕事で豊かな鳥取生活を

マッチング

- ◆ **新** 地域課題に多様に関わる「鳥取型モデル」
- ◆ **拡** とっとり副業・兼業プロジェクト「鳥取で週1副社長」
- ◆ **新** 大企業・県内企業コミュニケーションツアー

ノウハウの提供に
対してカニ等
特産品で返礼

プロボノ

ネットワーク形成

- ◆ **新** 「ふるさと来LOVEとっとり」メンバーズカード
SNS等による会員間コミュニティ、会員への特典提供



企業分散立地支援

- ◆ **新** 「県外本社企業の機能、業務一部移転に5,000万円を補助

人の定着支援

- ◆ 鳥取での新しい暮らし・しごとを支援
 - ◆ **新** 本社機能移転に伴う移住への経費支援
 - ・ 結婚や出産を契機としたIJUターン者への奨励金
 - ・ 地域貢献活動等を行うワーケーション実施時の宿泊費支援
- ◆ **拡** 東京圏からの移住者への移住・就職を支援

所 感

- ★「副業」が地方と都市(大企業・ビジネスパーソン)を繋ぐキーワードとなっている。
- ★地方での副業に対する社会貢献・地域貢献の意識が高い。
- ★こうした実相を表す新たなキーワードがあってもよいのでは。。。